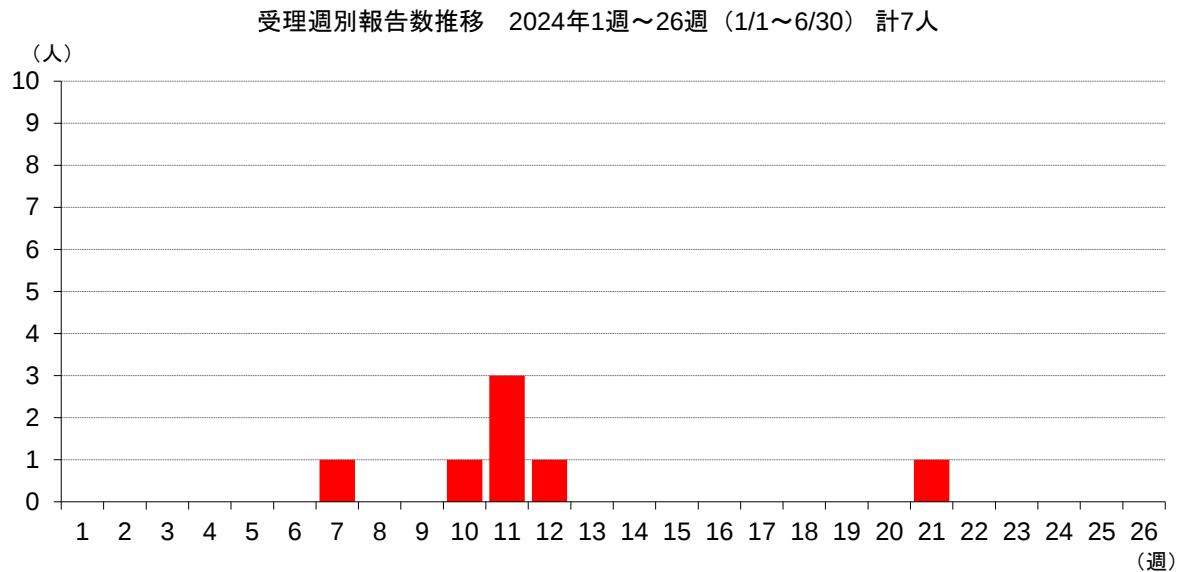


都内における麻しんの発生状況（2024 年第 1 週から 26 週）

東京都健康安全研究センター

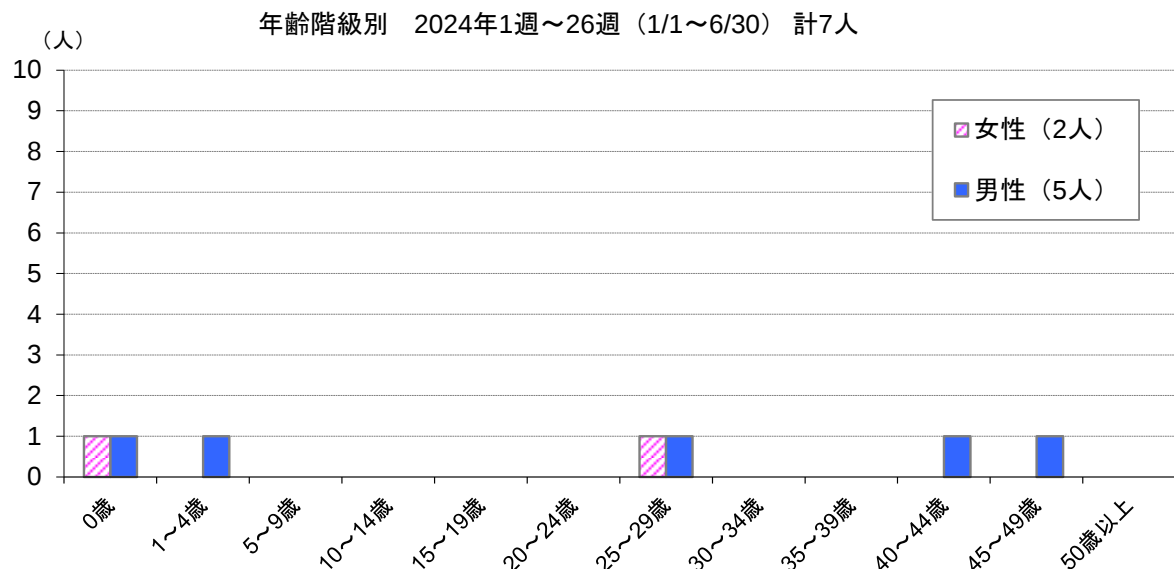
1. 患者報告数の推移

2024 年 26 週（6/30）までの累計報告数は 7 人であった。



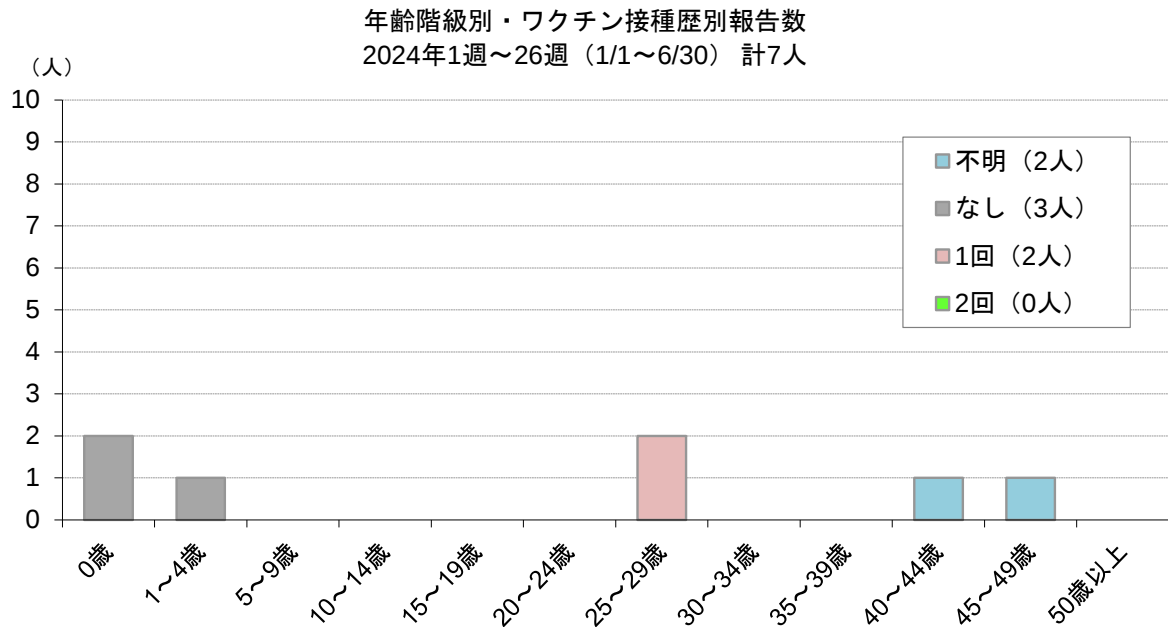
2. 年齢階級別・性別報告数

年齢階級別では 0 歳が 2 人、1～4 歳が 1 人、25～29 歳が 2 人、40～44 歳が 1 人、45～49 歳が 1 人であった。性別では男性 5 人、女性 2 人であった。



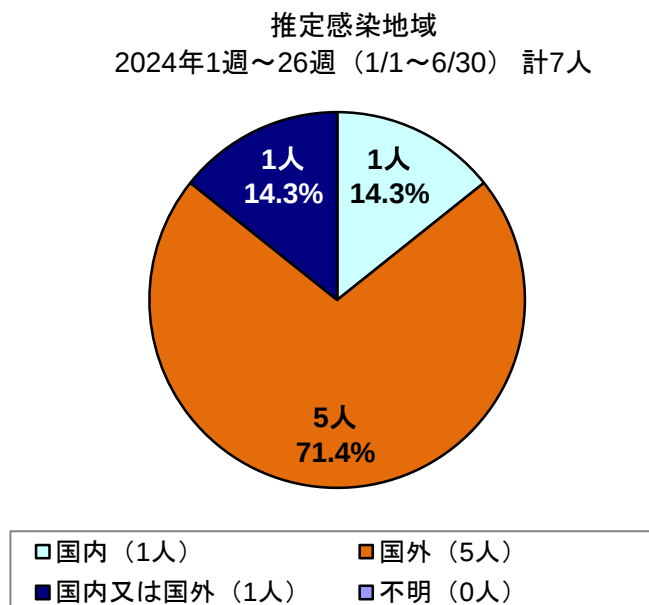
3. 年齢階級別・ワクチン接種歴別報告数

ワクチン接種歴別でみると、1回接種が2人、接種なしが3人、不明が2人であり、接種なしと不明を合わせた割合は約71%であった。



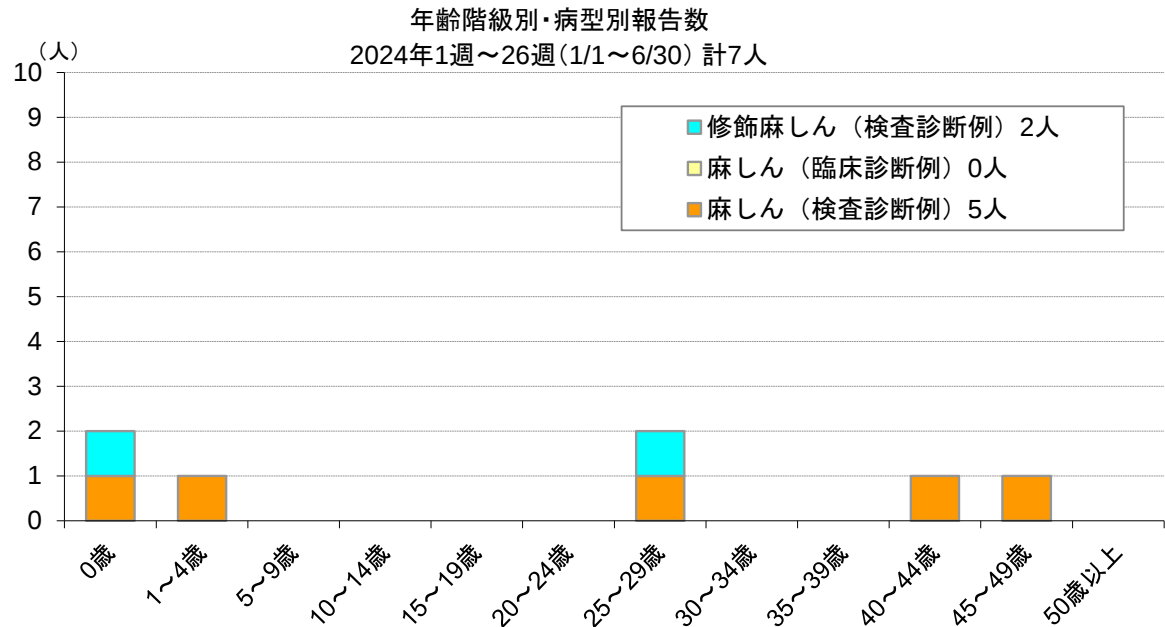
4. 推定感染地域

推定感染地域は「国内」が1人、「国外」が5人、「国内又は国外」が1人であった。



5. 年齢階級別・病型別報告数

病型別でみると、麻しん（検査診断例）が5人、修飾麻しん（検査診断例）が2人であった。麻しん（臨床診断例）の報告はなかった。



6. 事例一覧

No	診断週	性別	年齢群	遺伝子型	推定感染地域	予防接種歴
1	7 週	男	0 歳	D8	国内	なし
2	10 週	女	25～29 歳	D8	国外(アラブ首長国連邦)	1 回
3	11 週	男	1～4 歳	B3	国外(インド)	なし
4	11 週	女	0 歳	B3	国外(インド)	なし
5	11 週	男	25～29 歳	D8	国外(タイ)	1 回
6	12 週	男	45～49 歳	B3	国内又は国外(インド)	不明
7	21 週	男	40～44 歳	D8	国外(マレーシア)	不明

7. 集団発生報告数

2024 年の集団発生報告はなかった。

<参考>

麻しん患者報告数の推移（2020 年～2024 年 26 週）

2021 年、2022 年の報告はなかった。過去 5 年間でみると、2024 年は 2 番目に多い報告数となった。

